

第1号議案

平成27年度事業報告、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について

平成27年度 事業報告

平成27年度は、雇用・所得環境の改善や景気の回復基調が顕著にみられる1年でした。観光面においては、北陸新幹線の開業や9月のシルバーウィーク、また地方創生に資する国内観光への交付金事業を基に、旅行券等を利用した振興策に多くの地域が取り組んだ結果、需要が喚起され活発な国内旅行市場となりました。海外旅行市場は円安による割高感等により1621万人と昨年に引き続き減少しましたが、訪日外国人旅行者は1974万人と対前年47%増となり、ビザの発給緩和や円安進行等により過去最高を記録しました。

三重県においては、三重県観光キャンペーンの最終年となりましたが、鈴鹿におけるF1グランプリへのホンダの復活や遷宮行事の桑名、関の鳥居の建替え、名松線の復旧などのイベントがありました。伊勢神宮の参拝者数についても838万人と昨年よりは減少したものの、前回遷宮（平成5年）とほぼ同数の多くの参拝者で賑わいました。そして、昨年6月には三重を国内外にPRするビッグチャンスでもある伊勢志摩サミットが賢島で開催される事が決定、また桑名市でもジュニアサミットも開催されることになりました。これらの影響から、三重県は脚光を浴び伊勢志摩をはじめとした三重の観光地がメディア等にも取り上げられことにより、観光客の入り込みにおいて大きく影響しました。

三重県観光連盟は、県の最大のパートナーとして三重県への観光客誘致に県と一体となって取り組みました。三重県にお越しいただいたお客様が一人でも多く三重ファン・リピーターになっていただき、県内各地を周遊し滞在していただくために、より一層会員及び関係機関との協働・連携を図ってまいりました。また、県内外の方々や各地域との活発な交流促進を図りながら、観光客の増大に向け誘致活動に取り組んでまいりました。

なお、事業の具体的な実施状況は次のとおりです。

1. 観光情報の収集発信

(1) 観光情報提供事業

① ホームページ作成管理

ホームページ「観光三重」による観光情報提供を実施。

○主な更新内容

- ・伊勢志摩特集ページ「伊勢志摩を歩く」を作成。

- ・イベント、スポットの入力システムについて、容易に入力可能な簡易なシステムへ変更。
- ・アクセス増加に伴う表示速度の低下に対応するため、サーバの回線を強化。
- ・アクセス解析を元に、スマートフォンコンテンツへモデルコース、季節の特集、取材レポートなどを追加。
- ・季節の特集、取材レポート等で旬の情報等を随時提供。フォトコンテストなど参加型コンテンツを実施。
- ・アクセスが多いイベント、スポットの内容を随時更新。
- ・会員担当者向けHP情報発信講習会 6月1日、6月18日の2日間開催。
- ・高速バスの車体広告・車内デジタルサイネージによるHPのPR。
(大阪線・名古屋線・セントレア線)

○アクセス件数（4月～28年3月）（PC、スマートフォン、携帯）

- ・ページビュー 総数 14,826,526件（対前年比126.6%）
- ・訪問者数 総数 6,399,721件（対前年比134.6%）

○SNSの状況

フェイスブック・ツイッターは週3～5回更新、LINEは月2～3回程度メッセージを配信。内容はイベントの告知や三重県観光キャンペーン情報など。

LINEでプレゼントキャンペーンを2回実施。

- ・フェイスブック 「いいね！」数 8,632
- ・ツイッター フォロワー数 2,342
- ・LINE 有効友だち数 3,484
- ・メールマガジン「観光三重便り」の登録者 15,783件（月1回）

② 観光案内

電話、窓口、インターネット等での観光案内や観光資料等の提供を実施。

- ・フリーダイヤル（全国エリアで実施）
（4月～3月） 6,211件（対前年比 106%）

③ 広域観光案内業務（県受託事業）

三重県観光キャンペーン 三重の観光情報発信事業の一環として、2名を雇用し観光インフォメーション業務の強化や、県内外の集客施設や大規模イベントでのPR等観光情報発信業務の強化。

○観光PR

- ・東名阪御在所SA（下り）・伊勢道安濃SA（下り）での休日観光PR
- ・伊勢市外宮前観光案内所での観光PR
- ・伊勢湾岸道刈谷ハイウェイオアシス観光PR（5月2日～4日）
- ・鈴鹿8時間耐久ロードレース観光PR（7月25・26日 鈴鹿サーキット）
- ・にっぽんど真ん中まつり観光PR（8月28日～30日 名古屋市久屋大通公園）
- ・新名神土山SA観光PR（9月12日・13日）

- ・ F 1 日本グランプリ2015観光PR（9月25日～27日 鈴鹿サーキット）
- ・ 津まつり観光PR（10月10・11日）
- ・ 東名阪亀山PA（下り）観光PR（10月10日）
- ・ 博物館明治村（11月21日～23日）
- ・ 志摩市海族市観光PR（12月26日・27日）
- 窓口対応の強化、充実
- 三重県観光キャンペーンツール保管・発送
 - オフィシャルガイドブック・エリアパンフレット・各種みえ旅パスポート及び観光ガイドマップ三重・美し国三重ドライブマップ

(2) 観光情報提供強化事業

① 季刊観光情報紙「観光三重」の発行

季節ごとの県内の観光情報の提供を実施。

作成部数 年4回 夏号・秋号・春号24万部発行、冬号23万部発行

配布先 会員・主要駅・サービスエリア・全国旅行代理店・マスコミ等
約3,300件

発行時期 夏号5月、秋号8月、冬号11月、春号2月

観光情報季刊紙「観光三重」による広告収入 37件

② 三重の観光ガイドブックの増刷

会員を中心に県内の主な観光施設、宿泊施設、グルメ、お土産等を紹介（平成28年3月に8万部作成）。観光施設、宿泊施設の一部改訂。

(3) 広域観光事業

① 関西広域連携（日本観光振興協会関西支部主催）

日本観光振興協会の広域観光振興事業を活用し、観光PRを実施。

（参加団体：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の7県の観光団体（観光連盟等）が連携し実施）

- ・ 夏の観光キャンペーン（7月29日：大阪市 阪急「梅田駅」）

実施概要：パンフレット配布・PR

- ・ ほんまにええとこ関西 観光展（10月24日・25日：広島）

実施概要：ステージイベント及びクイズ大会等の開催、パンフレット配布・PR、マスコミ訪問

- ・ ほんまにええとこ関西 観光展（2月5日～7日：横浜）

実施概要：ステージイベント及びクイズ大会等の開催、パンフレット配布・PR

- ・ ウェルカム関西ガイドマップ作成

日本語版増刷 3,400部 10月発行

英語版増刷 5,000部 10月発行

② 中部広域連携（中部広域観光推進協議会等）

フォーラム等への参加による情報収集等。

- ・昇龍道観光展（7月10日～12日：東京駅）
- ・第1回中部広域マーケット研究会（8月4日：名古屋市）
- ・中部広域観光フォーラムへの参加（9月9日：大阪市、3月3日：東京都）

2. 誘致拡大のための広報宣伝

(1) 観光宣伝事業

① 大都市圏会員連携支援

三重県観光誘致推進協議会（三重美し会）による東日本地区における旅行エージェント、関係機関への団体旅行を中心としたキャラバンセールス等を実施。

- ・セールス活動

平成27年7月 2日～ 3日 山梨・千葉・新潟

平成27年9月14日～17日 北海道

- ・セールスツール（パンフレット）作成 15,000部

②愛知・岐阜・三重産業観光スタンプラリー

愛知県・岐阜県との共同事業による産業観光施設のPRを実施。

期 間 平成27年7月18日～9月30日

パンフレット作成 50,000部 ポスター作成 500枚

参加施設数 141施設（三重県44、愛知県48、岐阜県49）

メディア等によるPR NHKテレビ・ラジオ名古屋放送局、FM鈴鹿、
NHK津放送局、季刊紙「観光三重」

施設訪問者数 9,610名（県内2,615名）

商品応募者数 2,954名

三重県施設訪問者数ベスト5

1. 桑名市博物館（342名）
2. 桑名市石取会館（330名）
3. ばんこの里会館（194名）
4. 川越電力館テラ46（184名）
5. 温泉のある道の駅 飯高駅（80名）

③フィルムコミッション（県受託事業）

メディアへの情報提供等やロケ地マップ作成によるPRを実施。

- ・県内9ヶ所のフィルムコミッションと連携を図りメディアからの問合せに対応
- ・「手裏剣戦隊 ニンニンジャー」のロケ地マップ作成 60,000部
- ・情報交換会の開催（2回）
- ・JFC全国ロケ地フェア2016への参加（2月10日：東京都）
- ・三重県F C合同プロモーションの実施（2月10日・11日：都内制作会社12社訪問）

④三重の観光営業拠点運営協議会への参画

三重県、市町等で構成する三重の観光営業拠点運営協議会に参画、同協議会の事務局機能も担った。

- ・協議会参加団体

三重県、桑名市、いなべ市、四日市市、鈴鹿市、松阪市、伊賀市、伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町、紀北町、尾鷲市、熊野市、三重県観光連盟

・事業内容

運営協議会が（株）観光販売システムズに事業委託し、同社がマーケティング&セールス事業として観光資源の磨き上げや地域企画型旅行商品等の流通促進、観光と物産の情報発信を実施。新たに体験・遊びの予約サイト「asoview（アソビュー）」と連携し、着地型商品を販売開始。桜通りカフェでは、三重県フェア「みえの春旅フェア」、「伊勢志摩サミット開催決定！記念フェア」などを実施。

⑤ 三重県観光キャンペーン推進協議会への参画

連盟事業のほぼすべてがキャンペーンに関わり、ホームページ・季刊紙等やメディアを利用したのキャンペーンPRを実施。また、財政支援協力、みえ旅案内所としてみえ旅パスポートの発給やスタンプ押印、ピンバッジ販売（直販及び販売取扱箇所の管理）を実施。

(2) 協働宣伝事業

① 平成28年三重県観光交流会（県受託事業）

- ・実施日：平成28年1月26日(水)
- ・場所：ロイヤルパークホテル(東京都中央区日本橋)
- ・参加人数：396名
- ・参加団体数：41団体

② ラジオ番組等でのPR（詳細は資料集p4～8頁参照）

ラジオを中心に旬の観光情報・イベント情報を発信。

○ラジオ

- ・NHK名古屋
「夕刊ゴジらじ（毎月1回）」と「東海北陸あさラジオ（3ヶ月に1回）」
- ・FM鈴鹿「土日どこ行く」（毎週金曜日放送）
（滋賀（大津、東近江）、福井（敦賀）、兵庫（神戸）のミニFM局でも放送）
- ・岐阜放送「旬体験！三重県お出かけ情報」（毎週金曜日放送）

○テレビ

- ・NHK津放送局
「みえ～るくん情報」（毎週水曜日）
「ほっとイブニングみえ」（大型連休・夏休み・お正月前などに随時）

○新聞広告

朝日新聞（7/15）、中日新聞（7/16）、読売新聞（7/30、9/19）、伊勢新聞（11/8）

○パンフレット

道の駅旅案内 中部版・近畿版 秋・冬号(9月)

春・夏号(中部版2月、近畿版3月)

③ インターネット等を活用した情報発信

YAHOOスマートフォンサイト ニュース部分へのバナー広告掲載(大阪エリア 2月24日～3月8日)

④ メディアに対する恒常的な情報発信

メディア向けメールマガジン「三重県観光連盟NEWS」の配信(毎月1回)
・登録者数 1,262名(前年:1,276名)

3. 観光産業及び観光文化の振興

観光物産連携事業

県内外で開催される物産展((協)三重県物産振興会)と連携した観光キャンペーンを実施。

三重和歌山物産展	4月	(株)大沼 山形本店(山形県)
第12回ふるさと三重物産展	9月	(株)津松菱(津市)
「美味し国おこし・三重の魅力大発見展」	10月	(株)丸栄(名古屋)
第58回旬味まるごと三重展	10月	(株)三越日本橋店(東京都)
三重と和歌山物産展	10月	新潟三越(新潟県)
三重・和歌山・奈良展とパールフェア	11月	伊勢丹相模原店(神奈川県)
三重と愛知の物産展	1月	(株)八木橋(埼玉県)
第16回三重県の物産展	2月	うすい百貨店(福島県)
第5回三重・和歌山・奈良の物産展	2月	(株)山形屋(鹿児島県)
第3回三重・紀伊半島の物産展	3月	(株)トキハ 本店(大分県)

4. 観光基盤整備

(1) 観光基盤整備事業

① 地域懇談会事業

観光連盟の事業運営に関するの会員からの意見や、会員相互の情報交換、意見交換の場を設定し、ネットワーク強化のため地域懇談会を実施。

県内3地域(津、伊勢、尾鷲)で開催(9月)

② 会員向け情報の提供(メール通信)

電子メールによるメールマガジン形式(電子メール未対応の会員にはFAX)で、行政情報、市場動向情報、組織内情報等を会員向けに配信(毎月10日)

③ 観光案内連携事業(県受託事業)

三重県観光キャンペーンに関わる一人ひとりが主体的に、県内各地域で「おもてなし」の心を持って来訪者への対応を行い、来訪者との快適な関係を築くとともに、

地域の旬の情報提供を行うなど県内各地における案内機能の充実を図るため、「おもてなしセミナー」を開催した。

- ・第1回おもてなしセミナー
平成27年6月15日（月）
「地域創生にむけての観光地経営を考える」 高橋 一夫 氏
参加者：80名
- ・第2回おもてなしセミナー
平成27年11月2日（月）
「地域に求められるDMOの構築と観光地マーケティングの導入研修」大社 充 氏
参加者：56名
- ・第3回おもてなしセミナー
平成27年11月20日（金）
「バリアフリー観光セミナー バリアフリー観光で集客力アップ」中村 元 氏
参加者：37名
- ・第4回おもてなしセミナー
平成28年2月2日（火）
「三重県バリアフリー観光コンシェルジュ研修」野口 あゆみ 氏
参加者：58名
- ・第5回おもてなしセミナー
平成28年3月16日（水）
「“してあげたい事”より“されたい事”をしよう！」堀口 文宏 氏
参加者：41名

(2) 観光ボランティアガイド事業

ボランティアガイド組織の基盤強化を図るため、各種研修会や意見交換会等を実施。（おもてなし三重観光ボランティアガイド連絡協議会へ事業委託）

○意見交換会

平成27年7月2日（木） 三重県教育文化会館（津市）
33団体76名参加

○全体研修会

平成27年9月30日（水） 河芸公民館（津市）
「ほんまもんのサービスはこれや！」
（株）日本旅行おもしろ旅企画ヒラタ屋 代表 平田 進也 氏
35団体270名参加

○地区別研修会

- ・松阪・伊勢・鳥羽・志摩地区
平成27年12月1日（火） グリーンプラザおおだい（大台町）
10団体93名参加
- ・東紀州地区

- 平成28年2月29日(月) 魚まちのたまり場(紀北町)
3団体34名参加
- ・北勢・中勢・伊賀地区
平成28年3月4日(金) じばさん三重及び四日市市立博物館(四日市市)
18団体133名参加
- その他
ガイド養成講座に対する支援 8団体

5. 外客誘致促進事業(県受託事業)

(1) 外国語版HP管理(県受託事業)

- ・インターネット・外国語版ホームページによる情報提供
URL <http://welcome.kankomie.or.jp>
- ・主な更新内容
 - 既存ページの修正(観光情報・写真等の追加を含む)
(日本語、英語、フランス語、韓国語、中国語(繁体字・簡体字)、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、ロシア語、イタリア語、タイ語、マレー語、インドネシア語、アラビア語)
 - ※10月より県海外誘客課がトリップアドバイザーと提携して新規ホームページを作成したため、本外国語ページにアクセスがあった場合に新規ページへ自動的にアクセスする設定を実施。
- ・アクセス件数(4月～9月)
ページビュー数 総数 326,038件(前年同期 221,796件 対前年比 147.0%)
月平均 54,333件(前年同期 36,966件)

(2) 受入環境整備

① 「三重県海外誘客促進環境整備補助金」に係る事務

本県への更なる外国人旅行者の誘致促進を図るため、観光事業者に対してWi-Fi等の整備にかかる補助金を交付し、受入環境整備を支援。

- ・Wi-Fi(無料公衆無線LAN)整備 : 44件、7,657千円
- ・施設内外国語表記等改善 : 31件、4,792千円
- ・消費税免税店開設準備 : 9件、1,023千円

② インバウンド着地型・体験型プログラム通訳派遣(県受託事業)

拡大する個人の外国人旅行者(FIT)の三重県滞在の満足度を高め、旅の付加価値アップとともに今後のリピーター確保につながるインバウンド向け着地型・体験型プログラム等へ安価かつ手軽に通訳者を派遣する仕組みを構築・運用する事業を実施。

- ・ボランティア通訳派遣の仕組み構築
- ・PRチラシの作成(事業者向け)
- ・マニュアルの作成(通訳者向け)
- ・ボランティア通訳への説明会等による周知

6. 連盟の運営

(1) 総会

① 定時総会

日 時 平成27年6月15日（月）

場 所 ホテルプラザ洞津（津市新町）

議 題 第1号議案「平成26年度事業報告、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について」
第2号議案「役員を選任（案）について」

(2) 理事会

① 第1回理事会

日 時 平成27年5月27日（水）

場 所 ホテルプラザ洞津（津市新町）

議 題 第1号議案「平成26年度事業報告、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について」
第2号議案「役員を選任（案）について」
第3号議案「宣伝委員会委員の選任（案）について」
第4号議案「平成27年度定時総会の招集の決定（案）について」

② 第2回理事会

日 時 平成27年10月6日（火）

場 所 津都ホテル（津市大門）

議 題 議案なし（平成27年度事業進捗状況等報告事項のみ）

③ 第3回理事会

日 時 平成28年3月14日（月）

場 所 ホテルグリーンパーク津（津市羽所町）

議 題 第1号議案「平成27年度収支補正予算（案）について」
第2号議案「平成28年度事業計画（案）及び収支予算（案）について」
第3号議案「公益社団法人三重県観光連盟特定個人情報取扱規定（案）について」

7. 会員の状況

入会 6会員 退会 8会員

平成28年3月31日現在 会員数 266会員

8. 事業報告の附属明細書

事業報告の附属明細書となる「事業報告の内容を補足する重要な事項」は無し。